



2022年4月28日

各 位

会 社 名 株式会社きんでん
 代表者名 取締役社長 上坂 隆勇
 (コード：1944 東証プライム)
 問合せ先 経理部長 飛鷹 亨
 (TEL： 06-6375-6000)

剰余金の配当（増配）に関するお知らせ

当社は、2022年4月28日開催の取締役会において、下記のとおり、2022年3月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことについて決議しましたので、お知らせいたします。

なお、本件は2022年6月24日開催予定の当社第108回定時株主総会の承認を経て正式に決定する予定です。

記

1. 2022年3月期 期末配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2021年4月28日公表)	前期実績 (2021年3月期)
基準日	2022年3月31日	同 左	2021年3月31日
1株当たり 配 当 金	19円50銭	17円50銭	19円00銭
配当金総額	3,996百万円	—	3,893百万円
効力発生日	2022年6月27日	—	2021年6月25日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 理由

当社は、長期的な視点に立ち、競争力の源泉である人的資源を軸とした事業基盤拡充を積極的に行い、さらなる持続的成長・発展を遂げていくことこそが、全てのステークホルダーの長期的な利益に資するものと考えております。

そのなかで、株主各位への利益配分は今後も経営の重要課題の一つと位置付け、安定的かつ継続的な配当を基本方針とし、業績及び財務の状況を踏まえて実施して参ります。

また、利益配分の機会の充実を図るために中間配当制度を実施し、記念すべき節目や期ごとには記念配当を行うなど、株主重視の経営を目指しています。

1株当たりの年間配当の額は、業績予想をもとに算出した年間配当の額の半額を中間配当としてお支払いし、期末時点で確定した業績等により算出した年間配当の額から中間配当を差し引いたものを期末配当とすることとしております。

上記配当方針に基づき、当期（2022年3月期）の業績等により期末配当金につきましては、期初予定の1株当たり17円50銭から2円増配し、1株当たり19円50銭とさせていただきます。

この結果、当期（2022年3月期）の年間配当金は、中間配当金17円50銭を加えて、1株当たり37円となります。

なお、次期（2023年3月期）は1株当たりの年間配当金を37円と予定し、そのうち1株当たり18円50銭を中間配当金とし、同18円50銭を期末配当金とする予定です。

(ご参考) 年間配当の内訳

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期 末	合 計
当期実績	17円50銭	19円50銭	37円00銭
前期実績 (2021年3月期)	16円00銭	19円00銭	35円00銭

以 上